

# 気候変動 適応対策事例紹介

## (BCP・熱中症対策など)



ちょっと無理して 地域を元気に 地球を元気に  
**SKホールディングス**

人事広報部 参与 兼 部長 小幡秀樹

# SKグループのミッション

私たちは 事業活動と社会貢献活動で  
人々の暮らしをより豊かにする  
エコシステムを確立します



サイコー

仙台市内の静脈インフラを整備



SKホールディングス

ミッション共有、  
グループ運営体制推進



SKトレーディング

全国の排出事業者と処理会社を結ぶ



ステップスナイン

ニーズに合わせた生活インフラ構築

# 事業のご紹介



# 古紙リサイクル・廃棄物処理を 取り巻く現状

# 古紙リサイクル・廃棄物処理を取り巻く現状

- 古紙 中国輸入ストップ
- プラスチック、金属類なども輸入ストップ
- 輸出に依存している業者は厳しい状況
- 国内で資源物が余り、相場が下がる
- 横浜では業者が廃業 集団資源回収をやめた
- 子供会、町内会も少子高齢化で衰退
  
- 仙台は流入人口が多く、分別のルール徹底が課題
- SDGs、海洋ゴミ問題、食品ロス問題など
- コロナウィルスによる廃棄物回収への影響、排出の質・量の変化
- 新しい生活様式に合ったリサイクル、廃棄物処理方法の模索

# 国内一部地域で古紙回収業者が撤退、リサイクルが崩壊

The screenshot shows a web browser window with the URL kanaloco.jp/article/entry-226698.html. The page title is "横浜・港北、鶴見区で「古紙」回収停止 3事業者業務停止". Below the title, there is a button labeled "リサイクル". The text content discusses the suspension of paper recycling services in Yokohama's Port North and Tsurumi districts due to three companies stopping their operations.

## 横浜・港北、鶴見区で「古紙」回収停止 3事業者業務停止

リサイクル

社会 神奈川新聞 2019年12月23日 21:35

横浜市港北区と鶴見区で12月上旬から、段ボールや古雑誌、古新聞など「古紙」の回収が停止している。市が市内全域で導入している「資源集団回収制度」で古紙回収を担う3事業者が同時に業務を停止したため、一時は市内全18区のうち11区で停止した。大量の古紙を引き受けた中国が輸入制限に転じたあおりを受けた格好だ。古紙の廃棄が特に増える年末を迎える影響は深刻だ。市は年内には全ての区で再開にこぎ着けたい考えだが、先は見通せない。

市資源循環局によると、事業を停止した三つの古紙回収事業者は、自治会や町内会、子供会、マンション管理組合などの地域団体と契約を結び、回収作業を委託されていた。港北区では8団体、鶴見区では2団体で回収の新たな担い手が決まっていない。



集積所には、古紙の回収が停止されたことを伝える市の案内が張られていた＝横浜市鶴見区

市は、古紙の回収が止まっている地域では自宅などで保管するよう求めているが、集積所に放置される段ボールや雑誌などの古紙が出始めている。自治会などは放置された古紙に「お持ち帰りいただけますでしょうか」と張り紙で注意を促すが、持ち帰らないままの状態が続いている。

年末にかけて大掃除の時期と重なり不要となる古紙が増加するほか、放火などの被害を不安がる声も市民から上がる。市の担当者は「事業者と地域団体の民間同士の契約に基づく制度だが、導入した市の責任である」とし、「地域で古紙の回収が必要になった際は、各区の資源循環局の事務所に相談してほしい」と案内を始めた。



集積所に放置された古紙類。張り紙に「お持ち帰りいただけますでしょうか」と記されていた＝横浜市鶴見区

鶴見区で暮らす女性会社員（5

3）の自宅ではインターネット通販で使った段ボールが大量にたまり続けており、回収の見通しが立たないことに困惑している。「古紙の回収がないことで、生活に支障が生じ始めている。一体、何のために支払っている市民税なのかという疑問が湧く。市はカジノを推進するよりも最低限の行政サービスを充実させるべきだ」と訴えた。

# コロナウィルスでごみ収集に影響

Roc × |  Yahoo! JAPAN × |  ゴミ収集 コロナ感染 業者 閉鎖 × |  コロナ禍の生活「守るのが使命」

保護されていない通信 | [kobe-np.co.jp/news/sougou/202004/0013280861.shtml](http://kobe-np.co.jp/news/sougou/202004/0013280861.shtml)

総合 › 総合 › おくやみ

⌚ 2020/4/18 18:49 神戸新聞NEXT

## ■神戸市のごみ収集担当の男性3人がコロナ感染

 ツイート  おすすめ 213  シェア 印刷 



神戸市役所 = 神戸市中央区  拡大

神戸市は18日、同市環境局須磨事業所に勤務する40～50代の男性3人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。いずれも入院中で、軽症という。

同市によると、3人ともごみ収集を担当。50代男性は12日からせきが出て、16日に発熱。40代男性は14日に鼻閉などの症状が出た。もう1人の40代男性は15日に発熱、関節痛があった。

3人のうち1人は11日、別の市職員2人を含む複数とゴルフ場に行ったという。

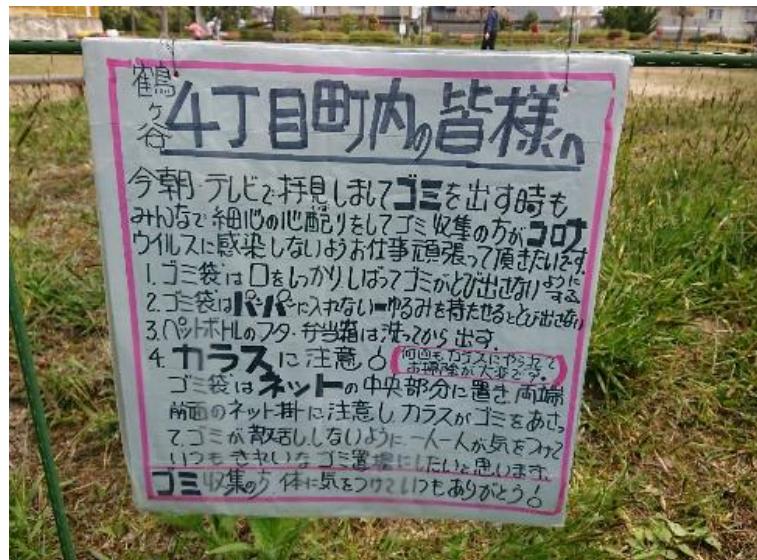
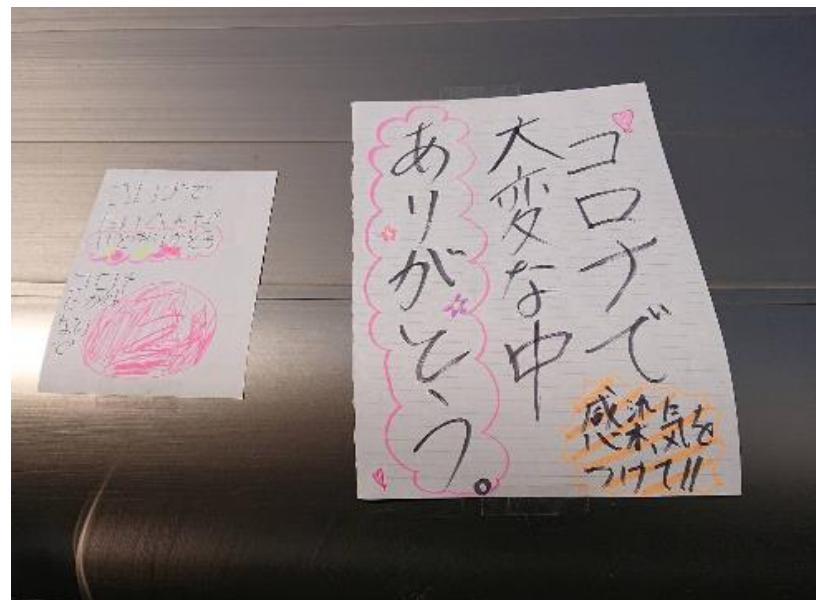
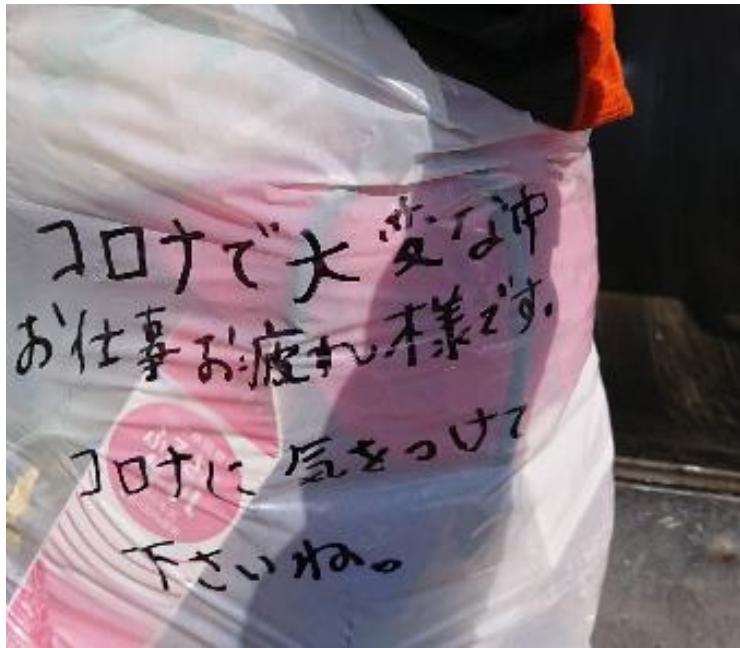
また、3人の職場での濃厚接触者は6人。同事業所は17日から窓口を一時閉鎖し、事業所内を消毒した。

【記事特集】新型コロナウィルス

# 家庭ごみ回収チームのコロナウィルス対策



# 地域の皆様からの応援メッセージ



適応事例（自社）

BCPの取り組み

## B C P取り組みのきっかけ

- ・ 東日本大震災で蒲生地区の仙台港資源化センターが5mの津波で被災
- ・ 当時は緊急時対応マニュアルの整備なし、想像以上の被災状況、その都度対応策を検討せざるを得なかつた
- ・ 同じ場所で復旧することに不安を抱く社員もいるのではという懸念もあったが、この場所で復旧することが最善と判断。社員にも雇用を確保する約束を宣言、復旧を行つた。
- ・ その後、B C P対策のマニュアルを策定、現在に至る

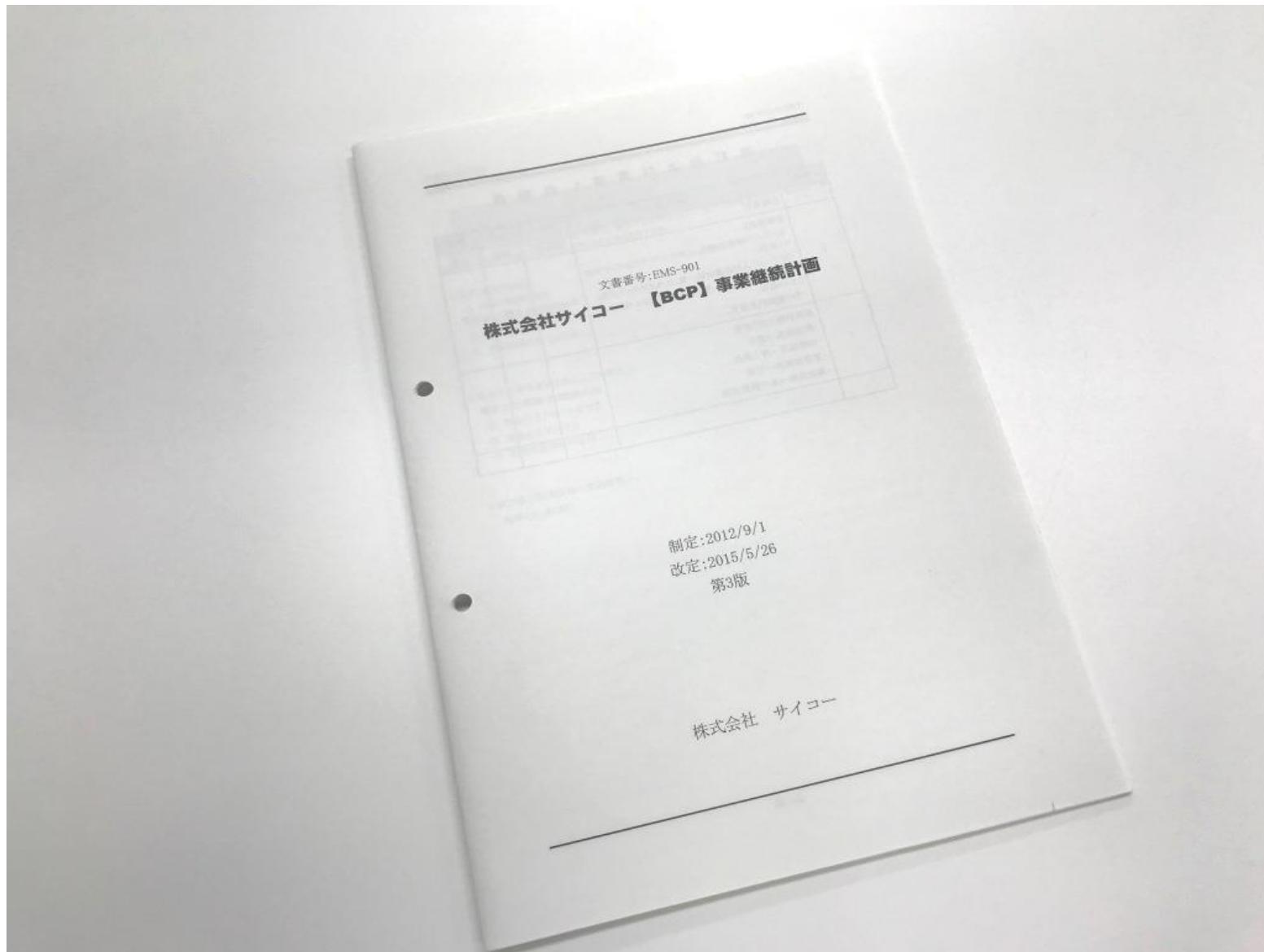
# 2011.3.13 仙台港資源化センターの被災状況



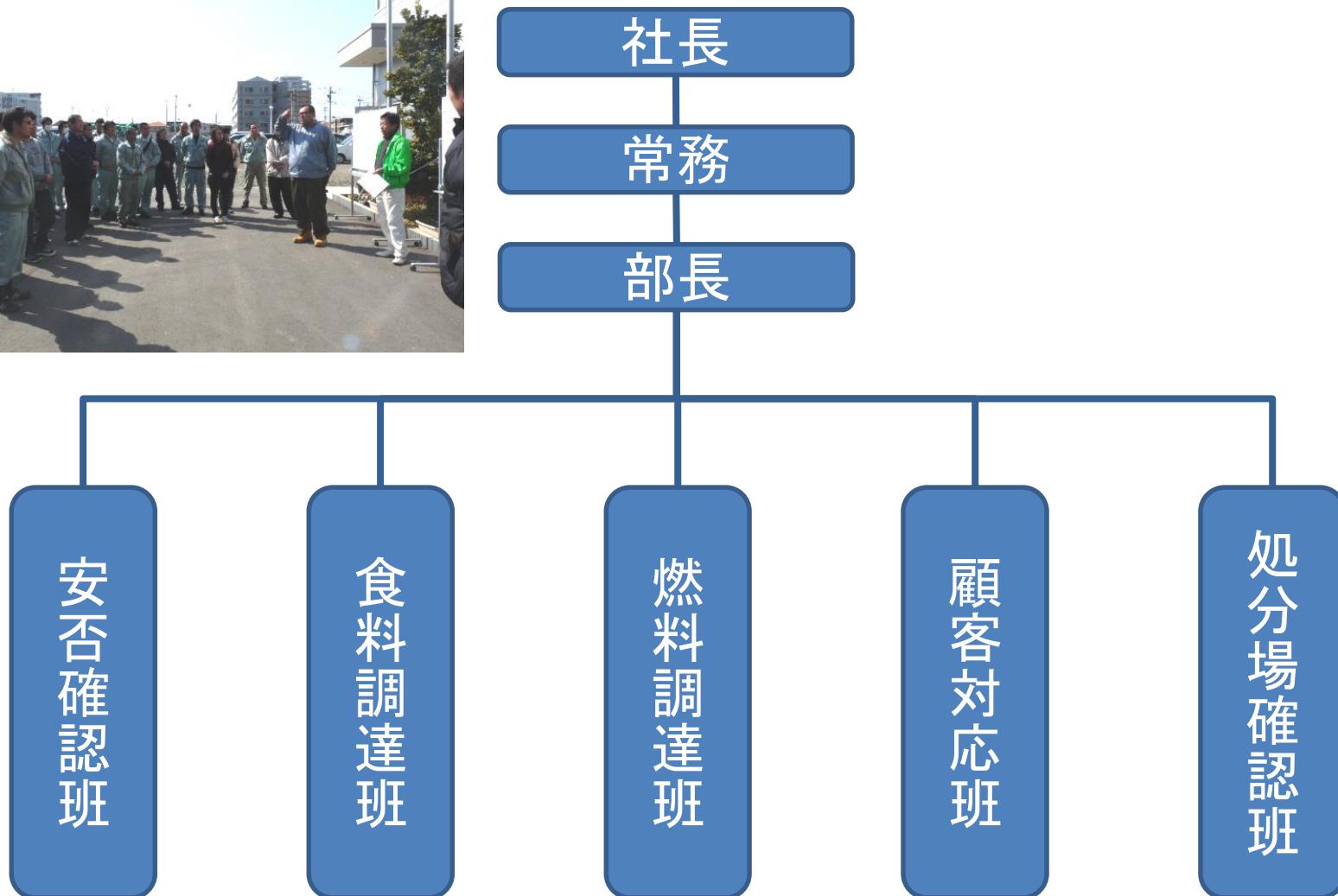
2011.3.13 仙台港資源化センターの被災状況



# BCP（事業継続計画）の策定



# 災害対策本部



# BCP事業継続計画概要

優先順位

1. 収集運搬業
2. 古紙梱包
3. 発泡スチロール処理
4. 空き缶処理
5. 機密書類破碎
6. 木くず破碎処理
7. 計量業務
8. 古紙選別
9. 本部機能(請求書、計算書発行、電話・メール対応、振込など)

# 仙台港資源化センター屋上に避難施設



# 水、食料などの備蓄



適応事例（地域・お客様）

緊急時における  
対応や連携

# 災害廃棄物の処理、協定（宮城県産業廃棄物協会）

「宮城県産業廃棄物協会仙台支部の東日本大震災での活動について」

東日本大震災では仙台市内でも膨大な量の災害廃棄物が発生し、がれき類が137万トン、津波堆積物が135万トン、計272万トンとなりました。災害廃棄物の処理にあたり仙台市では処理方針の中で、地元業者による処理体制の構築を図ることを決めていました。これは、地元企業へ発注することで、地域の復旧を地域経済の復興へ繋げることを目的とし、結果として悪質業者の排除へ繋がりました。災害廃棄物の処理業務は、3つの地元業界で請負い、管理しました。仙台市内沿岸部の津波被災を受けたがれきの災害廃棄物の分別撤去を（一社）仙台建設業協会が担当しました。内陸部の被災住宅の撤去解体を宮城県解体工事業協同組合が担当しました。災害廃棄物搬入場の運営、廃棄物の細分別とリサイクルは宮城県産業廃棄物協会仙台支部で担当しました。3団体と仙台市が一団となり、連携し、さまざまな問題を解決して行きました。

The diagram illustrates the collaborative framework for disaster waste management:

- 仙台建設業協会 宮城県解体工事業協同組合** (Red Box): Handles the removal of debris from coastal areas.
- 宮城県産業廃棄物協会 仙台支部** (Green Box): Handles waste classification and recycling.
- 仙 台 市** (Purple Box): Leads in policy formulation and implementation.

Communication and cooperation are indicated by arrows:

- A red arrow labeled "連携" (Cooperation) points from the red box to the purple box.
- A green arrow labeled "連携" (Cooperation) points from the green box to the purple box.
- A blue arrow labeled "連携" (Cooperation) points from the purple box back to the red box.

# 東日本大震災 災害廃棄物処理



# 2019年10月 仙台市が丸森町の廃棄物受入 記事

① 保護されていない通信 | kahoku.co.jp/tohokunews/201911/20...

富城 政治・行政

ツイート シェア

## 仙台市、丸森のごみ受け入れ開始

仙台市は6日、台風19号で被災した宮城県丸森町から、災害ごみの受け入れを始めた。同日午前、第1便のトラックが青葉区のごみ焼却施設「葛岡工場」に到着し、水を含んだ量1490キロを運び入れた。

町が委託した業者の4トントラックが午前9時ごろ、同町鳥屋の町民グラウンド仮置き場を出発。約1時間半で到着し、施設内のプラットホームに搬入した。災害ごみは細かく破碎し、焼却炉で900度以上の高熱で処理される。トラックは午後も現地と処理施設を1往復する。

5日に同町で状況確認した市の担当者は「災害ごみの仮置き場は丁寧に分別され、保管されていた。地元の要望で量を優先的に処理する」と語った。今後、1週間に約150トンのペースで処理を進めるという。

同町の災害ごみの受け入れは、郡和子市長が5日に表明した。被災した家屋のがれき、布団や家具、廃家電を優先的に受け入れ、本年度内に最大3000トンを処理する方針を示している。

関連ページ: [富城 政治・行政](#)

2019年11月06日水曜日



丸森町の災害ごみを搬入する4トントラック＝  
6日午前10時40分ごろ、仙台市青葉区のご  
み焼却施設「葛岡工場」

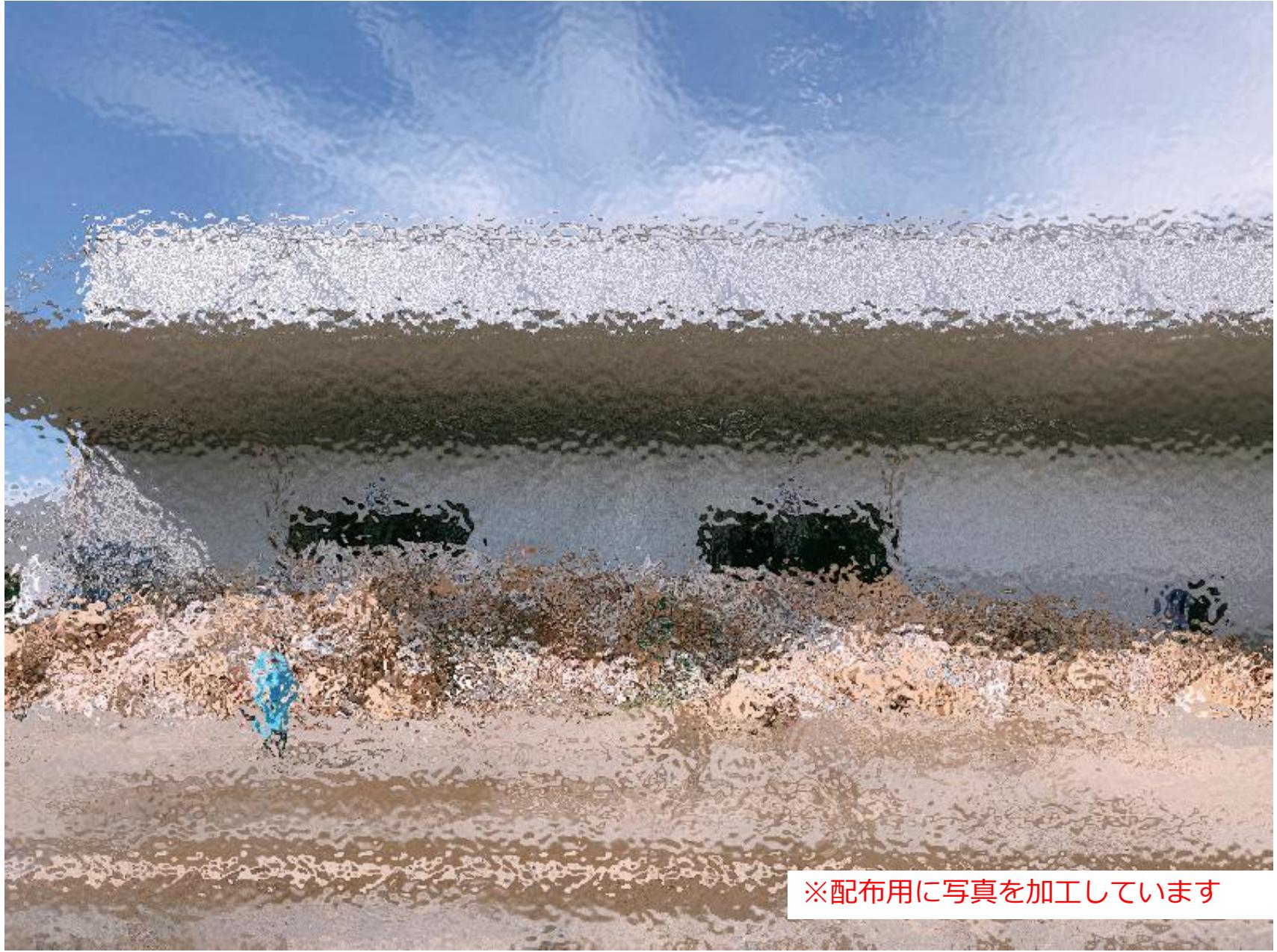
拡大写真

# 2019年10月 台風被害の復旧



※配布用に写真を加工しています

# 2019年10月 台風被害の復旧



※配布用に写真を加工しています



# 同業者による災害対策ネットワーク 全国スマイル・プログラム推進協議会

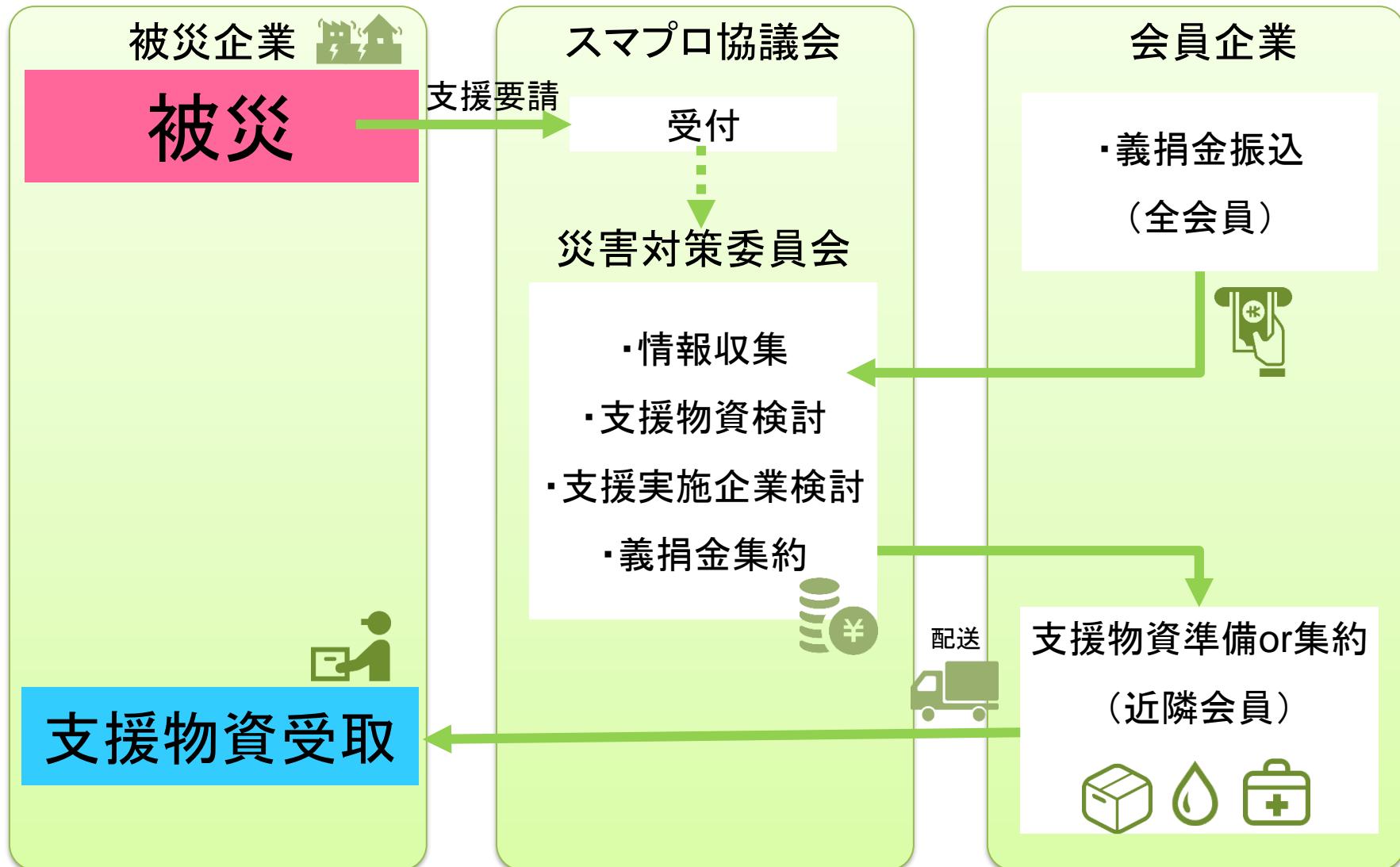
## ■ AED(自動体外式除細動器)の普及・拡大事業



## ■ 災害時廃棄物処理業務補完事業



# 災害対策に関するフロー



# 熊本地震（2016年）時に広島・新潟から飲料水の輸送



適応事例（健康）

熱中症対策

# 熱中症対策の経緯（回収現場）

- ・回収の現場は重量物を手で運ぶ業務が多く、夏場は体力と水分を消耗する。
- ・かつてドライバーが回収中に熱中症になったが、家族の連絡先が分からず連絡が遅れた苦い経験あり。



# 緊急連絡先および同居家族報告書

本人の基本情報（必須）  
(安否確認用メールアドレス含む)

緊急連絡先（原則2つ）

- ※同居家族がいる場合、必ず1名含める。
- ※同居家族以外の場合は、本人が知らせて欲しい人を記入。

同居家族（任意）

緊急連絡先および同居家族報告書

社員名			
現住所	(〒　一　　)		
電話番号(自宅)		電話番号(携帯)	
携帯アドレス <small>(災害時の安否確認等に使用します)</small>	持っている · 持っていない <small>持っている場合、携帯から「system@kk-saikoh.co.jp」へ<b>氏名のみ入力</b>し送信して下さい</small>		

「緊急連絡先1」

住所(任意)  
氏名(必須)  
電話番号(必須)  
本人との関係(必須)

「緊急連絡先2」

住所(任意)  
氏名(必須)  
電話番号(必須)  
本人との関係(必須)

※緊急連絡先は、原則2先記入する。  
※同居家族がいる場合は、その同居家族を必ず記入すること。  
(ただし、中学生以下の子女のみが同居の場合は、対象外とする)  
※同居家族以外の緊急連絡者は、身元保証人など社員の緊急事態を知らせて欲しい人を記入する。

2、同居家族(任意)

配偶者氏名		生年月日		続柄	
同居家族氏名		生年月日		続柄	
同居家族氏名		生年月日		続柄	
同居家族氏名		生年月日		続柄	
同居家族氏名		生年月日		続柄	
同居家族氏名		生年月日		続柄	
同居家族氏名		生年月日		続柄	

# 熱中症対策

- ・熱中症予防講習の毎年開催
- ・塩飴の配布
- ・粉末ドリンクの配布
- ・顔拭きシートの配布



# 熱中症対策の経緯（資源化センター）

- ・ 20代前半～70代後半までの幅広い年代の社員（障害者含む）が勤務する（パート社員17名の平均年齢68歳！最高年齢は79歳）
- ・ 2箇所の資源化センターは日陰が少なく、屋根がある施設も熱がこもりがち
- ・若い社員を中心に熱中症や体調不良が増え始める



# トイレ 尿の色で脱水チェックで注意喚起



# スポットクーラーやミスト発生機の導入



# 保冷剤入りベストの着用



# 夏バテ・熱中症予防



1時間に一度  
の休憩、漬物  
配布など



## まとめ

- ① 社員の安心・安全・働きやすさを重視  
⇒働き手を含む「四方よし」にもつながる
- ② 企業単体で難しいことも連携で大きな力に  
⇒同業・地域との情報交換が効果あり
- ③ 日常的な啓発活動によるモチベーション維持  
⇒社員の工夫も活用しながら実践

ご清聴ありがとうございました！



埼玉県  
サイコー

ゴーゴー サイコー  
255-3150

